



## RC造 中間検査チェックシート

	検査内容		工事監理者欄		検査方法 A：目視検査 B：測定検査 C：監理報告等	適否		備考
	検査項目	内容	照合日	結果		一次	補正	
① 全体	共通	鉄筋の乱れ、踏み荒らし、波打ちたるみ			A ・ C			
		柱、はり、壁、スラブの位置			A ・ C			
		かぶり厚さの確保			A ・ C			
		鉄筋の材質(共通)			C			
② 地盤・基礎	支持地盤	支持地盤の位置、種類、地耐力等			C			
	基礎形状・種類	基礎の種類、くいの工法、長さ、径、位置、偏心			A ・ C			
	ベース	ベース寸法			A ・ C			
		主筋の径、本数、配置、偏心による補強			A ・ C			
基礎ばり	基礎ばりの断面寸法			A ・ C				
	主筋径、本数、位置、定着方法、継手(位置、長さ)、偏心による補強			A ・ C				
	あばら筋の位置、径、間隔、形状、偏心による補強			A ・ C				
③ 柱	主筋(一般階)	柱の断面寸法			A ・ C			
		主筋の径、本数、配置(方向)、偏心による補強			A ・ B ・ C			
		2段筋の位置(間隔)			A ・ C			
	主筋(最上階)	柱頭鉄筋の止まり高さ、主筋の出隅のフック			A ・ C			
		最上階の主筋のはりに対する定着			A ・ C			
	定着・継手	主筋の継手位置			A ・ C			
		ふかしの大きさによる配筋補強			A ・ C			
	帯筋	鉄筋径、間隔、本数(副帯筋共)及び形状			A ・ B ・ C			
仕口部分の帯筋の配置				A ・ C				
第一帯筋と柱頭拘束帯筋の位置				A ・ C				
帯筋のフック形状、あそび及び結束				A ・ C				
④ はり	はり主筋	はり断面寸法			A ・ C			
		はり主筋の径、本数及び位置			A ・ B ・ C			
		中吊り筋の間隔の確保、長さ			A ・ C			
	定着・継手	はり筋の定着長さ、位置			A ・ C			
		重ね継手の位置、長さ			A ・ C			
		はり筋出隅部の末端フック			A ・ C			

	ふかし、貫通孔補強	ふかしの補強方法、貫通孔補強筋			A	・	C		
	あばら筋	あばら筋の径、本数(副あばら筋共)とピッチ			A	・	C		
		あばら筋のフック形状、あそび及び結束			A	・	C		
⑤ ス ラ ブ	スラブ筋	スラブの断面寸法			A	・	C		
		鉄筋の本数、径、配置(短辺・長辺とベンド配筋)ピッチと支持条件			A	・	B	・	C
	定着・継手	定着の方法と長さ			A	・	C		
		片持ちスラブ筋の定着と上端鉄筋位置の確保			A	・	C		
	補強筋等	床スラブの出入隅部の補強			A	・	C		
		開口部補強配筋			A	・	C		
階段部配筋と補強筋				A	・	C			
⑥ 壁	壁筋	壁断面寸法			A	・	C		
		鉄筋径、配置、鉄筋のピッチ			A	・	B	・	C
	定着・継手	定着の確認(はり、柱、スラブ、壁定着)			A	・	C		
		重ね継手の位置と長さ						C	
	補強筋等	開口部の補強配筋			A	・	C		
		壁のスリット(完全・部分)及び配筋			A	・	C		
⑦ そ の 他	ガス圧接継手	圧接部の形状			A	・	C		
		強度確認						C	
	特殊鉄筋継手	継手の施工状況(認定、評定工法)						C	
	その他	コンクリートの調合の確認							C
		型枠の施工状況			A	・	C		
		コンクリートの打ち継ぎ面の状況			A	・	C		